

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	2 堀ノ内地域における浸水対策の推進		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成24年度（2年間）	交付対象	春日井市
計画の目標			

集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）	・堀ノ内地域での都市浸水対策の達成率を約38%（H21末）から100%（H24）に増加。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H24末)							
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	38%（H21末）	49%	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	350 百万円	A	350 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業

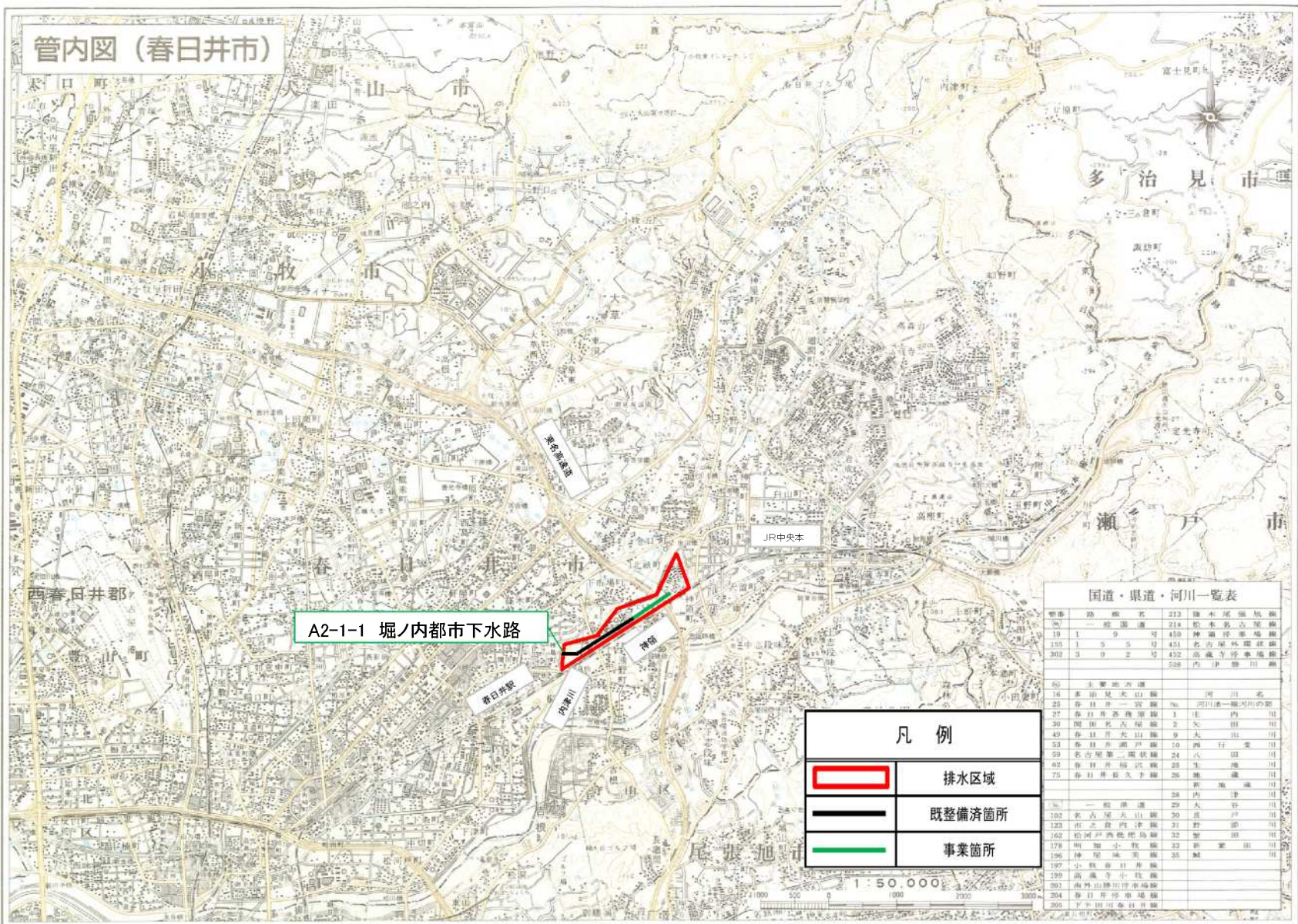
A 2 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A2-1-1	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	雨水	新設	堀ノ内都市下水路（浸水対策）	BOX □2600～2100×1700～1500 L=848m	春日井市						350	
											合計	350					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
											合計	0					

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
-	-	-	-	-	-	-											
											合計	0					

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	2 堀ノ内地域における浸水対策の推進	交付対象	春日井市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成24年度 (2年間)		



A2-1-1 堀ノ内都市下水路

凡例	
	排水区域
	既整備済箇所
	事業箇所

番号	路線名	213	橋本尾張旭橋
90	一般国道	214	坂本名古屋橋
19	1	9	号 450 神瀬控車場橋
155	1	5	号 451 名古屋河原橋
302	3	0	2 号 452 高瀬生野車場橋
			508 西津野川橋
60	主要地方道		
16	多治見光山線		河川名
25	春日井一宮線	76	河川名
27	春日井岩手線	1	生内川
30	関田名古屋線	2	矢内川
49	春日井光山線	9	大田川
53	春日井瀬戸線	10	西行堂川
59	名古屋第二橋線	24	八田川
62	春日井塩沢線	25	生野川
75	春日井長久下線	26	地蔵川
			新地蔵川
			28 内津川
			29 大谷川
102	東内尾光山線	30	庄野川
122	市之森内津線	21	野田川
162	松戸西橋尾線	32	蟹田川
178	明加少敷線	33	新栗田川
186	神尾地蔵橋	35	蟹田川
197	小牧春日井線		
199	高瀬生野線		
301	南野山橋川停車場線		
304	春日井停車場線		
305	下田川春日井線		

愛知県尾張建設事務所

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:堀ノ内地域における浸水対策の推進 _____ 都道府県名:愛知県(春日井市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)上位計画(春日井市下水道基本計画)と適合している。	○
2)都市計画下水道事業計画と適合している。	○
3)関連する他事業()の計画と適合している。	—
4)各種事業計画()が策定され、適合している。	—
5)各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守している。	○
②地域の課題への対応	
地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
②事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
2)関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
3)その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○